News Release

No.26-0068A
報道関係各位
2026 年 11 月 12 日
ヒューマンアカデミー株式会社

ヒューマンアカデミー×FROGS が共同開発
AI 時代に求められる実践人材を育成
全国 6 拠点で「AX マネージャー養成講座」を 2027 年 1 月より開講

教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：田中 知信、以下「当社」）が運営する社会人教育事業「資格取得・就転職の総合校 ヒューマンアカデミー」は、株式会社 FROGS と協業し、「AI を使う力」「自ら問いを立てる力」「実装しきる力」の 3 つを備え、各企業が抱える経営課題の解決を担う人材や起業家を育成する「札幌 AX マネージャー養成講座」「東京 AX マネージャー養成講座」「名古屋 AX マネージャー養成講座」「広島 AX マネージャー養成講座」「福岡 AX マネージャー養成講座」「沖縄 AX マネージャー養成講座」の全 6 講座を、2027 年 1 月 23 日の札幌校を皮切りに、東京・銀座（2 月 6 日）、名古屋（2 月 20 日）、広島（3 月 6 日）、福岡（3 月 20 日）、沖縄・那覇（4 月 3 日）の順で開講します。開講に先立ち受講申し込みの受付を開始します。

本講座では AI の基礎からアントレプレナーシップトレーニングまでを 6 カ月間で体系的に学び、プロトタイプ開発やピッチまでを実践的に経験します。札幌では、札幌商工会議所と、沖縄では都市型カンファレンス「LEAP DAY」と連携したピッチイベントを予定しており、地域課題の解決に挑む実践の場を提供します。

本講座は個人受講に加え、企業研修プログラムとしての活用も想定しており、地域の DX 推進を担う人材の育成に課題を抱える企業での導入も見据えています。

まずは全国 33 カ所の校舎のうち 6 校舎でモデル開講し、以降は全国での順次展開を見据えています。

【本件のポイント】

- ●資格取得・就転職の総合校 ヒューマンアカデミーの「AI 教育」と FROGS の「アントレプレナーシップ育成」を融合した共同開発プログラム
- ●AI の活用にとどまらず、プロトタイプや専用 AI エージェントの構築・実装まで実践的に学習
- ●専任メンターによる 1on1 伴走支援と、地域の現場課題に挑む「ピッチイベント登壇」などの実践力を養成





■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail：ha_info@athuman.com

【開発背景】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の「DX 動向 2024」によると、2023 年度の調査では、DX に取り組む日本企業の 85.7%が、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する人材の量について「やや不足している」「大幅に不足している」と回答しており、人材の確保・育成が課題となっています（※1）。

また、総務省の「令和 8 年版 情報通信白書」によると、2025 年度の調査では、日本において自社の何らかの業務で生成 AI を利用していると回答した割合が 86.4%となった一方、生成 AI による業務変革などについて「組織的な取組はない」と回答した割合は 3 割弱となっています（※2）。

こうした背景から、当社は、AI 教育と株式会社 FROGS が培ってきたアントレプレナーシップ（起業家精神）育成の知見を組み合わせ、課題の発見から解決策の具体化、実装までを実践的に学ぶ「AX マネージャー養成講座」を共同開発しました。

（※1）出典：独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「DX 動向 2024（データ集）」

（※2）出典：総務省「令和 8 年版 情報通信白書」（2026 年 7 月、第 I 部第 2 章第 1 節「企業における AI 利用の現状」）

【AX マネージャーとして身につく力と得られる実績】

本講座では、AI ツールの操作方法を学ぶだけではなく、AI を活用して課題を発見し、企画から実装、検証まで推進できる実践力を養います。修了後には、実務や社内外提案などに活用できる成果物に加え、実践経験や人的ネットワークなど独学では得られない価値を身につけることができます。

◆身につく 3 つの力

●アントレプレナーシップ：従来の慣習やルールに流されることなく、常により良い未来のために最善策を見つけ、実際に周囲を巻き込みながらイノベーションを起こす力（課題発見力／リサーチ・分析力／企画力）

●実装力：構想を動くものにする力（バイブコーディング（※3）／プログラミング基礎／検証と改善）

●AI エージェント活用力：AI を「部下」として使いこなす力（プロンプト活用／エージェント構築／AI×業務の目利き）

（※3）バイブコーディング：自然言語の指示のみで AI にプログラミングを行わせる近年注目を集める手法

◆修了時に得られる成果

修了時には、事業計画書、Web ページ、プロトタイプ、AI エージェント、ピッチ資料・動画、想定問答 100 問、調査レポートなど実務や社内提案、ポートフォリオとして活用できる成果物を 7 点完成させます。

また、異業種の受講生や専任メンター、地域企業・行政との交流を通じて、人的ネットワークを構築するとともに、地域と連携したピッチイベントへの登壇など、実践経験を積むことができます。

◆独学では得られないつながり・実績

異業種の受講生との「社外同期」、伴走したメンターとのつながり、地域企業・行政との接点に加え、地域ピッチイベントでの登壇・審査・表彰など、独学では得られない実践経験や外部評価を得られます。

◆6 カ月で"実践者"に育成しきる伴走設計

3 つのフェーズと専任メンターによる伴走を通じて、6 カ月間で課題発見から実装、成果発表までを一貫して経験し、実務で活用できる成果物の完成を目指します。

◆卒業後は、修了生のためのコミュニティ「After5 Creative Club（A5CC）」で学び続けるアントレプレナーへ

AX マネージャー養成講座は、修了がゴールではありません。修了生コミュニティ「After5 Creative Club（A5CC）」を通じて、アントレプレナーとして地域で学びと実践を継続できる環境を提供します。

【「After5 Creative Club（A5CC）」で学びと実践を継続】

・異業種の「社外同期」と互いに壁打ちし合える環境
・各校舎で月 1 回開催する AI やアントレプレナーに関するセミナー・勉強会
・年 1 回開催する成果発表の場「AX 実践アワード」

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail：ha_info@athuman.com

【学習内容】「学ぶ」と「使う」を往復するハイブリッド・カリキュラム



本講座は、e ラーニング・ライブ授業・対面ワークショップを組み合わせ、AI 活用とアントレプレナーシップの 2 つの分野を実践的に学びます。

1．AIパート（資格取得・就転職の総合校 ヒューマンアカデミー担当）

生成 AI の基礎と安全な使い方を学ぶ「AI スタンダード」、業務活用・自動化を学ぶ「生成 AI ノーコード」、そして自分専用の業務エージェントを構築する「AI エージェント」の 3 段階の講座を通し、AI 技術を体系的に習得します。各講座は株式会社フューロエデュケーションズ（AI スタンダード）、レッジ株式会社（生成 AI ノーコード）、マシンラーニング・ソリューションズ株式会社（AI エージェント）の開発協力により提供します。

2．アントレプレナーシップパート（株式会社 FROGS 担当）

ビジネス基礎・アイデア発想のワークショップから始まり、フィールドワークを通じた「地域課題 PBL（Project Based Learning）」を実施します。全行程をメンターが 1on1 で伴走し、最終的には外部審査員や地域企業の前でピッチコンテストに挑みます。

【学習の流れ】6 カ月で「構想から実装まで」を一巡

ステップ 1：課題発見（Phase 1：前半 3 カ月）

オンライン学習を中心に AI 基礎を学びながら、地域の現場に出てフィールドワークやリサーチを通じて、二次調査と合わせて自ら取り組む課題を設定します。

ステップ 2：実装・検証（Phase 2：4～5 カ月目）

AI との対話を活用しながら解決策を具体化し、「バイブコーディング」により LP や動くプロトタイプ（MVP）を自分の手で実装します。その後、実際のユーザー5 名に当てて検証と改修を繰り返し、成果物のブラッシュアップを行います。

ステップ 3：成果発表（Phase 3：最終月）

AI を活用して想定問答 100 問を作成しプレゼンテーションを磨き上げます。完成した成果物をもとに地域で開催されるピッチコンテストに登壇し、外部審査員や地域企業に成果を発表します。

【専任メンターによる伴走支援】

上記ステップの 6 カ月間、専任メンターが計 10 回の 1on1 メンタリングを実施し、課題設定から成果発表まで一人ひとりの学びと実践を継続的に支援します。

【『AX マネージャー養成講座』受講概要】

講座名：「札幌 AX マネージャー養成講座」「東京 AX マネージャー養成講座」「名古屋 AX マネージャー養成講座」「広島 AX マネージャー養成講座」「福岡 AX マネージャー養成講座」「沖縄 AX マネージャー養成講座」の全 6 講座（モデル講座として先行開講、以降順次展開予定）
開講時期：2027 年 1 月 23 日（土）札幌校を皮切りに、東京・銀座（2 月 6 日）、名古屋（2 月 20 日）、広島（3 月 6 日）、福岡（3 月 20 日）、沖縄・那覇（4 月 3 日）で順次開講予定
入学金：55,000 円（税込）／受講料：550,000 円（税込）
受講期間：6 カ月（総学習時間 170～250 時間）※最長 12 カ月まで延長可能
受講形式：e ラーニング、オンラインライブ授業、対面ワークショップを組み合わせた学習形式
学習サポート：専任メンターによる計 10 回の 1on1 メンタリング、学習の進捗管理、運営スタッフによるサポート

■取材・本件に関するお問い合わせ■　ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail：ha_info@athuman.com

株式会社 FROGS について https://www.frogs-corp.jp

アントレプレナーシップを身につけたグローカルなイノベーターを様々な分野業界に輩出していくミッションで、2008 年から代表の山崎が任意団体として取り組んできた「琉球 frogs」プログラムが弊社のコアバリューです。「未来を創るのは"人"だから」という想いのもと、2017 年 9 月 株式会社 FROGS は設立されました。

2019 年から「茨城 frogs（茨城県）2019.4～」「Ezofrogs（北海道）2021.4～」「宮崎 frogs（宮崎県）2024.4～」「三重 frogs（三重県）2027.4～開始予定」など全国にプログラムを展開しています。

立場や年齢を超えて協力・協働して育ち合う『協育』をテーマにした都市型カンファレンス「LEAP DAY」を 2018 年から開催し、2025 年には 2 日間延べ 4,070 名が来場、運営学生ボランティア数 197 名の規模となり、ソーシャルインパクトの最大化を図っています。

2021 年「人財育成プログラム：frogs プログラム」が、グッドデザイン賞を受賞し、翌年 2022 年から、小中学生まで対象を拡大した「ミライアカデミー」を全国各地で開講しています。

最近では、イノベーションマインドや非認知能力を醸成したい企業や教員、地域社会の共創ツールとして様々な年代へカリキュラム提供しております。

会社概要
代表者: 代表取締役/CEO 山崎 暁
所在地: 沖縄県中頭郡西原町翁長 543-1 FC 翁長コーポ 1F
資本金: 2,999 万円(資本準備金含む)　URL: https://www.frogs-corp.jp/about

■ヒューマンアカデミーについて https://manabu.athuman.com/

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985 年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら 800 以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおける STEAM 教育やリスキリング、学び直しの支援を行っています。

さらに、独自の「ヒューマンアカデミーGIGA スクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SELFing サポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、質の高い教育サービスを提供していきます。

■ヒューマングループについて

1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした 4 領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」「成長産業分野の専門教育と労働移動」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・IT 活用を通じた「生産性の向上」に注力。SDGs への貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：https://www.athuman.com/

ヒューマンアカデミー株式会社概要

●代表者：代表取締役 田中 知信 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
●設立：2010 年 4 月 ●資本金：1,000 万円 ●URL：https://manabu.athuman.com/

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 原・高橋
E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail：kouhou@athuman.com